

令和6年度

品川区中学校演劇発表会



日時 　令和6年10月 13日(日)

 開場　10：45　　終了17:00 (予定)

会場　 六行会ホール (京急新馬場駅北口より徒步約3分)

 品川区北品川2-32-3  Tel 03-3471-3200



主催 　品川区中学校演劇部顧問会

後援 　東京都中学校演劇教育研究会

ﾀｲﾑﾃｰﾌﾞﾙ

1. 11：00～11：45　鈴ヶ森中学校

「Huchleberry　friends」

作　志野　英乃　　指導　栗原　淳子

1. 11：55～12：40　荏原第一中学校

「群青」

作　柴田　愛美　　　指導　葛谷潤　　柴田愛美

1. 13：40～14：25　品川学園

「迷い猫預かってます。」

作　志野　英乃　　　指導　奥原希望　植木澄子　海老澤賢　大野稚麻

1. 14：35～15：20　荏原平塚学園

「部活大戦争」

作　百合鈴　愛恵　　指導　高橋瑛碧子　マーフィーレイナ

1. 15：30～16：15　日野学園

「メッセンジャー」

作　佐野　和敏　　指導　木内のぞみ・宮本由里子・津島華奈

16：25～　閉会式

　　　　　講評　田代　卓　先生

時間は目安です。ご了承ください。

上演と上演の間には生徒同士のインタビューもあります。こちらもお楽しみください。

各校上演作品紹介

1. 鈴ヶ森中学校「Huchleberry　friends」

　那須高原の自然の中で、ハックルベリーハウスというツリーハウスで集う仲間たち。ある日東京から転校してきた、少し問題を抱えている女の子。彼女の繊細な心情の変化。それを通して生まれた新しい絆。犬の出産で彼らが感じた鼓動。素朴ないたずら。小さな恋。人生の淡く尊い、青春と呼ばれる出来事を温かく描いたお話です。

1. 荏原第一中学校「群青」

　合唱曲「群青」が出来上がるまでのストーリー。舞台は2011年、福島県南相馬市。東日本大震災により日常がある日突然壊される。当たり前が無くなったとき、被災した中学生たちは何を思い、何を考えるのか…。「震災を風化させない」「群青のメッセージをストレートに伝える」ことを胸に、一生懸命演じます。

1. 品川学園「迷い猫預かってます。」

　授業時間中の誰もいない美術室に訪れた美登里は、早退したはずの藍が拾った猫と授業をサボっているところに遭遇する。二人過ごしている中で美術室に訪れる同級生たち、それぞれの思い、恋心……。なぜ藍は学校をサボっているのか、美登里はなぜ美術室を訪れたのか。青春時代を過ごす中学生たちの等身大な心の動きを表現していきます。

1. 荏原平塚学園「部活大戦争」

学校で行われた部長会議。毎年恒例、部活動紹介のビデオで１番長く映る部活動を決めるべく話し合いが始まろうとしていた。

新入生をたくさん歓迎するべく部長同士の一歩たりとも譲らない混沌の争いが幕を開ける。

1. 日野学園「メッセンジャー」

　　　とある学校の演劇部で部長を務めている主人公、螢。作品のアイデアで壁に突き当たり、ある日突然倒れてしまう。目が覚めると、「迷宮列車」と呼ばれる場所にいて……。「生きる」ということを考えさせられる作品です。笑いあり、涙あり。日野学園演劇部らしさを詰め込んでお届けします。

【お願い】

＊上演中の会場への出入りはご遠慮ください。

＊会場内、ホワイエの絨毯の上では飲食はできません。

ホワイエのタイルの部分のみにてお願いいたします。

＊事前の検温、健康チェックをお願いいたします。当日微熱がある場合や体調不良の場合は観劇を見合わせてください。

＊ビデオ撮影は決められた場所でお願いいたします。

＊撮影したものをSNSや動画サイト等、インターネット上にアップロードすることはおやめください。